

<ちょこっとコラム④⑦>

(教会歴 その⑬)

「降臨節／アドベント」 Advent

教会の暦において、一年は降臨節から始まります。降臨節は、使徒聖アンデレ日である11月30日に最も近い日曜日からクリスマスイブまでの4回の主日を含む約4週間の期間を指します。アドベントの原語、ラテン語のアドヴェントゥスの意味は「到来」であり、キリストの降誕を待ち望む時期となります。「待ち望む」とは、街中のにぎやかなクリスマスソングやイルミネーションとともに心躍らせることではなく、静かに神と自分の関係を見つめなおしながら、キリストを心の中にお迎えする準備をすることが大切です。そのため、祭色は、悔い改めを表わす「紫」が用いられます。